

私たちの宗旨は浄土真宗です

ご本尊 阿弥陀如来

正依の經典 仏説無量寿経(大経)
仏説観無量寿経(観経)
仏説阿弥陀経(小経)

宗祖 親鸞聖人

宗祖の主著 顕浄土真実教行証文類(教行信証)

宗派名 真宗大谷派

本山 真宗本廟(東本願寺)

所在地 京都市下京区
烏丸通七条上る
常葉町754番地

大切な人を亡くしたあなた

進学や就職で
一人暮らしを
はじめるあなた

病と
向き合っている
あなた

結婚して
家庭を築かれたあなた



■発行

真宗大谷派(東本願寺)宗務所 財務部

〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る

TEL.075-371-9186 FAX.075-371-9195

真宗大谷派ホームページアドレス
<http://www.higashihonganji.or.jp/>

真宗大谷派

検索

ご本尊のある生活を

ご本尊は本山(真宗本廟)からお受けしましょう

※寺院・教会名を記載し本パンフレットをご活用ください。

あなたの人生において
尊いことはなんですか？
何を尊いこととして
生きていますか？
生きている中で
苦しみや悩み
そして
悲しみを乗り越えさせてくれる
本当に尊いことはなんですか？

真宗大谷派(東本願寺)

◆◆◆ ご本尊のある生活を ◆◆◆

これまで真宗門徒のお宅では、お内仏(お仏壇)が安置され、ご本尊の前で日々お勤めをし、仏さまの教えを聞く生活が営まれてきました。

しかし、昨今の核家族化をはじめとする家族形態の変化や住宅事情の変化によって、特に実家を離れた方の家々では、お内仏が安置されることも少なくなってきたのではないのでしょうか。

そこで、結婚や一人暮らしなど、さまざまな理由で実家を離れていかれるご家族の方などへ、ぜひ、ご本尊をお手渡しいただき、「ご本尊のある生活」をお勧めくださいますようお願いいたします。

私たちは、日々の生活の中で、さまざまな出来事に苦しみ、悩み、そして迷っています。時には、「なんで私だけがこんな目に遭わなければならないのか」と自分の思いどおりにならないことに腹を立てたりします。

そんな私たちに、仏さまは「どんな出来事も自らを育ててくださる大切なご縁として受け止め、本当に尊いことを見失わずに生きてほしい」と願われているのです。

「ご本尊のある生活」とは、“あなたは何を尊いこととして生きていますか”と常に呼びかけられていく生活がはじまることなのです。

お内仏って？

浄土真宗の門徒は、ご本尊を安置したお仏壇を「お内仏」と呼びならわしてきました。ご本尊・阿弥陀如来は、私たちを救おうとする色も形もない真実の“はたらき”であり、その“はたらき”をお内仏をとおしていただいていたのが真宗門徒なのです。

お内仏を安置するということは、“私たちの人生にとって、本当に大切にしなければならぬ尊いことは何か”と、いつも問いかけてくださる場を賜るということなのです。

阿弥陀如来って？

「阿弥陀」とは、インドの言葉を音写したもので、「アミターユス」(無量のいのち)、「アミターバ」(無量の光)のふたつの意味をもっています。また「如来」とは、「私に真理がはたらく」ということを意味します。

木像や絵像の阿弥陀如来が、右手をあげ左手をさげて立っておられるそのお姿は、悩み苦しむ私たちを救おうという願いを表したもので、限りない智慧と慈悲を表しています。また背後にある後光・光背といわれる飾りは、阿弥陀如来の“はたらき”は全てのものを照らす光であることを表しています。

いつでも、どこでも、どんな人も、もらさず救いたいという阿弥陀如来の“はたらき”をかたちどったのが、木像や絵像のお姿なのです。

お念仏(南無阿弥陀仏)について

ご本尊の前で、「南無阿弥陀仏」とお念仏を称え、合掌・礼拝するのは、自分の思いが叶うようにと願いごとをしたり、また、亡き人の慰霊鎮魂のためではありません。お念仏は、自分の思いを満たすための手段ではないのです。

「南無阿弥陀仏」とは、仏さま(真理に目覚めた方)からの、あなたへの呼びかけです。苦しい時や悲しい時、自分が嫌になった時、その苦しみや悲しみをごまかさずに、悩んでいる自分を大事に生きてほしい、「本当に尊いことに気づき生きてほしい」という深く大きな願いをもった、仏さまからのメッセージなのです。

その願いにふれ、その願いにこたえて、私も「南無阿弥陀仏」と称えるのです。

がくそう
額装御本尊(据置き台・壁掛け用ひも付)



据置き



現代型の小型仏壇にも安置することができます。



壁掛け

種 別	額装御本尊 (据置き台・ 壁掛け用ひも付)	三折御本尊				小型三折御本尊	
		御本尊	御本尊 九字・十字御名号付	御本尊 〈台付〉	御本尊 九字・十字御名号付 〈台付〉	御本尊	御本尊 〈台付〉
礼 金	10,000円	18,000円	25,000円	19,000円	26,000円	5,000円	6,000円
標準寸法	高さ19.5cm×幅9.2cm ×奥行2.8cm	(広げた時) 高さ21.2cm×幅27cm (折りたたんだ時) 高さ21.2cm×幅10.1cm				(広げた時) 高さ16.4cm×幅21.6cm (折りたたんだ時) 高さ16.4cm×幅7.6cm	
台の寸法	高さ1.5cm×幅11.5cm ×奥行5cm			高さ1.5cm×幅29.7cm×奥行8cm			高さ1.5cm×幅22.1cm ×奥行7.5cm



みつおり
三折御本尊



みつおり
小型三折御本尊

〈台付〉

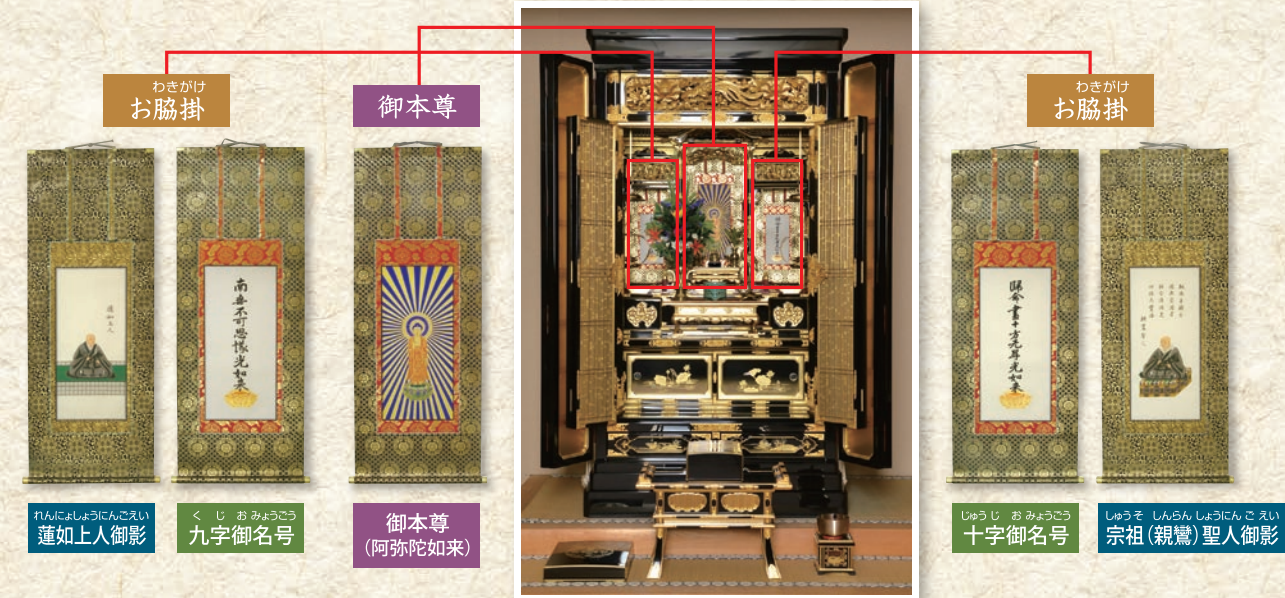


〈台付〉



くじ じゅうじ おみょうごう
九字・十字御名号付
〈台付〉

「三折御本尊」の荘厳(しょうごん)は、ご本尊を中心に、その前には金香炉(きんこうろ)、さらに手前に土香炉(どこうろ)を備えます。ご本尊に向かって右側に鶴亀(つるかめ)の燭台、左側には花瓶(かひん)を置きます。



わきがけ
お脇掛

御本尊

わきがけ
お脇掛

れんによしようにんにえい
蓮如上人御影

くじ おみょうごう
九字御名号

御本尊
(阿弥陀如来)

じゅうじ おみょうごう
十字御名号

しゅうそ しんらん しょうにん こ えい
宗祖(親鸞)聖人御影

標準寸法 ※幅は金軸含む	種別 表装	御本尊		お脇掛		
		御本尊 〈戔金(きりがね)〉	御本尊	九字御名号 十字御名号 ※各一幅は半額	宗祖聖人御影	蓮如上人御影
20代 長さ20cm ×幅8.5cm	金襴表装	52,000円	34,000円	40,000円	26,000円	17,000円
	無金表装	—	23,000円	26,000円	17,000円	12,000円
30代 長さ27.2cm ×幅12cm	金襴表装	52,000円	34,000円	40,000円	26,000円	17,000円
	無金表装	—	23,000円	26,000円	17,000円	12,000円
50代 長さ31.5cm ×幅14.3cm	金襴表装	58,000円	34,000円	40,000円	26,000円	17,000円
	無金表装	—	23,000円	26,000円	17,000円	12,000円
70代 長さ40cm ×幅18cm	金襴表装	65,000円	46,000円	48,000円	34,000円	23,000円
	無金表装	—	28,000円	32,000円	25,000円	14,000円
100代 長さ50.2cm ×幅22cm	金襴表装	65,000円	46,000円	48,000円	34,000円	23,000円
	無金表装	—	28,000円	32,000円	25,000円	14,000円
150代 長さ67.4cm ×幅28cm	金襴表装	84,000円	51,000円	69,000円	40,000円	34,000円
	無金表装	—	34,000円	42,000円	28,000円	19,000円
200代 長さ80.5cm ×幅33.5cm	金襴表装	97,000円	63,000円	86,000円	51,000円	40,000円
	無金表装	—	46,000円	51,000円	34,000円	26,000円

お問い合わせは、
真宗大谷派(東本願寺)宗務所 本廟部 参拝接待所 TEL.075-371-9210
真宗大谷派(東本願寺)宗務所 財務部 TEL.075-371-9186

真宗大谷派ホームページ
真宗大谷派 検索

おすすめ書籍のご紹介

「ご本尊」ってなに？

浄土真宗 仏教・仏事のハテナ？

東本願寺出版 編

ご本尊についての解説をはじめ、「お念珠の持ち方」や「お線香の置き方」「金封の表書き」など、知っているようではっきり知らない、そんな素朴な疑問“ハテナ？”を集め、わかりやすく答えています。真宗門徒必携の便利な一冊です。

■B6判 120頁 600円(税別)



本尊の意義をたずねて (伝道ブックス43)

平野 修 著

真宗におけるご本尊について、「本尊って何だろう」「なぜお念仏なのか」「仏さまとは」の各章によって、一つひとつわかりやすく明らかにします。

■新書判 80頁 250円(税別)



真宗における本尊 (伝道ブックス72)

藤田 宏達 著

みょうごう

名号のご本尊・南無阿弥陀仏とはどういう意味なのか、そして、絵像のご本尊とは。ご本尊の由来を、インド・中国・そして日本へと受け継がれ伝わってきた歴史に詳しくたずねつつ、私にとってのご本尊とはなにかを考えます。

■新書判 72頁 250円(税別)



本尊 (真宗生活入門講座V)

廣瀬 晃 著

家庭にご本尊を安置し礼拝するというのが、私たちの人生においてどのような意味をもつのか。人生においての真のよりどころとは、本当に尊い事柄とはなにかということを、身近な話題にふれながら確かめます。

■新書判 88頁 300円(税別)



お飾りはどうすればいいの？

お内仏の荘厳と作法



お内仏のお荘厳の仕方、合掌や焼香の作法など、真宗門徒なら必ず知っておきたい基本的な事柄をカラー写真や図を用いて紹介するパンフレット。

■A4判 12頁 100円(税別)

真宗の仏事—お内仏のある生活—



名号・絵像のご本尊についての解説をはじめ、お内仏の仏具とお給仕、葬儀・中陰・年忌・月忌・納骨、また年中行事(法要)まで、知っておきたいことが載っている真宗門徒必携の書籍。

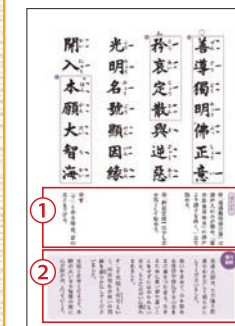
■B6判 152頁 500円(税別)

お勤め本(勤行本)のご紹介

はじめてのお勤め練習帳 正信偈



お勤め練習帳の中身をちょっとご紹介！



『真宗大谷派勤行集(赤本)』の中から、正信偈、念仏・和讃・回向(同朋奉讃)、御文四通を収載。

- ① お勤めのポイントを解説
- ② 現代語訳付き

その他にも…

「上」「下」や「○」「●」などの記号の意味が学べるページなども収載。

正信偈のお勤めの練習ができる入門書！

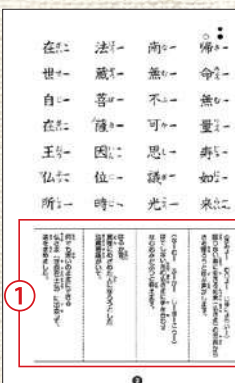
■B5判 56頁 1,000円(税別)

付録の練習用DVDでは、映像・音声に合わせてお勤めの練習ができる!!



文字の色が音声に合わせて変わります。お勤めの基礎がこの一冊で学べます！

子どもおつとめ本 正信偈



お勤めの練習をお子さん・お孫さんと一緒に！

正信偈意訳：戸次 公正

■B6判 56頁 350円(税別)

正信偈・念仏・和讃・回向(同朋奉讃)のお勤め練習本として活用できる。

- ① 正信偈原文の下段には、わかりやすい意訳つき
- ② お釈迦さまや親鸞聖人、お念仏などについて学べるページもあります



真宗大谷派 勤行集(赤本)

真宗大谷派宗務所本廟部 編

■大判(B6判) 洋装 350円(税別)
和綴 450円(税別)

■小判(A6判) 洋装 200円(税別)
和綴 300円(税別)



正信偈 同朋奉讃 勤行集

真宗大谷派宗務所本廟部 編

真宗大谷派 勤行集(赤本)より同朋奉讃のお勤めを抜粋・収載した勤行集です。

■B6判 300円(税別)



正信偈

真宗大谷派勤行集CD

声明：真宗大谷派宗務所本廟部
合唱：真宗大谷派合唱連盟

■1,800円(税別)

※カセットテープに収録されている御文と一部内容が異なります。



正信偈

真宗大谷派勤行集カセットテープ

声明：真宗大谷派宗務所本廟部
合唱：真宗大谷派合唱連盟

■1,500円(税別)



この他にも、たくさんの書籍があります。インターネットで検索いただくか、または無料の出版目録をお取り寄せてください。

書籍のお求め・お問い合わせは、



〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る

TEL.075-371-9189 FAX.075-371-9211

インターネットでの
書籍の検索・お求めは

東本願寺出版

TOMOぶっく

検索

検索

